

MOT サテライト 2017 秋 東京藝術大学での展示関連イベントおよびワークショップのご案内

東京都現代美術館は、「MOT サテライト 2017 秋」の一環として、10月7日から11月12日まで、カディスト・アート・ファウンデーションとの共同企画による展覧会「ないようで、あるような」を、東京藝術大学上野キャンパス内アーツ・アンド・サイエンス・ラボにて開催します。本展の関連イベントとして、参加アーティストであるミリアム・レフコウィッツ氏、ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフ氏を迎え、ワークショップやトークを実施しますので、ふるってご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

ミリアム・レフコウィッツによるワークショップ&パフォーマンス

レフコウィッツは、人々が空間や身体性についてどのように注意を向け知覚しているのかを探るため、観客とパフォーマーが直接的に対峙し行うパフォーマンス作品を世界各地で発表してきました。作品はフランス国内のみならず、アルゼンチン、ドイツ、アメリカなどで発表されています。

MOTサテライトで展示する《Walk, hands, eyes (a city)》は、第55回ヴェネチア・ビエンナーレを含め、世界各国で展開されているパフォーマンス作品で、参加者1人につきパフォーマー1人の2人1組で行われます。参加者は1時間、目を閉じ、ガイドとなるパフォーマーに導かれて歩きながら、音、におい、触覚など、視覚以外の感覚を研ぎ澄ませ、かつ、そこから織り成される想像を通じて、まちの空間を体験するというもの。このパフォーマンスに向けて、10数名の若手アーティストや学生参加者を募りワークショップを行います。

ワークショップ：10月9日（月・祝）、10日（火）、11日（水）10:00-15:30 *非公開、通訳有

会場：東京藝大アーツ・アンド・サイエンス・ラボ 球形ホール（9日、10日）／清澄白河（11日）

参加募集人数：10名、先着申込順。

参加条件：10月14、15日両日もしくは1日、パフォーマンスに参加できる方。

10月14日&15日に開催する一般参加型パフォーマンスに、パフォーマーとして参加する学生および若手アーティストを対象にした3日間のワークショップ。午前中は作家のレクチャーおよび指示書を読みながらのディスカッション。午後は2-3つのグループに分かれて、屋外でのエクササイズとディスカッションを行います。3日目はパフォーマンスの会場となる清澄白河のまちを歩きながらエクササイズを行います。

ワークショップ参加者によるパフォーマンス：10月14日（土）、15日（日）13:00-15:00 *公開イベント

会場：清澄白河エリア

内容：10月9日-11日のワークショップ参加者たちが、各日10名ずつ、実際に観客と二人一組でまちを歩くパフォーマンスを行います。



ウェンデルリン・ファン・オルデンボルフによる上映会&トークおよびワークショップ

ファン・オルデンボルフは、人々の社会的関係性や主体形成の背景を多角的に検証するため、ある具体的状況を取り上げてのワークショップや協働に基づいて映像や映像インスタレーションを制作してきました。2017年のヴェネチア・ビエンナーレではオランダ館の代表を務めました。

今回のMOTサテライトで展示する《Après la reprise, la prise (After the re-take, the take)》は、半年に渡る反対運動にも関わらず強制解雇されたベルギーの女性労働者たちの一部が、その経験を演劇化し、自ら演じたことが背景となっています。その女性たちと、これから社会に出てゆく学生たちが、自らの経験や知識を共有し、変わりゆく労働条件や個として声を上げることについて対話を行いました。使われなくなった裁縫の教室で行われたその様子が、スライド・プロジェクターによって映し出され、彼らの会話が音声と字幕で再生される仕組みとなっています。

1. 上映会&トーク：10月28日（土）15:00-17:00 * 一般公開、通訳有

会場：東京藝大アーツ・アンド・サイエンス・ラボ 球形ホール

観客定員：50名、先着順

あいちトリエンナーレで展示され話題になった《From Left to Night》を上映後、作家によるトークを行います。

2. ワークショップ：10月31日（火）10:00-16:00 * 非公開、通訳有

会場：東京藝術大学長谷川研究室隣

参加募集人数：15名程度、先着申込順。

内容：午前中は作家のレクチャーを中心に、歴史的事実もしくは多様な社会的バックグラウンドを持つ人びとと関わりながら映像制作することについて、美学的戦略や倫理的問題も含め、いくつかの観点から考察しディスカッションを行います。午後はグループに分かれてのエクササイズを行います。作家は順にグループに入り議論に入ります。その後結果を全体で共有します。



参加希望のご連絡・お問い合わせ：

東京都現代美術館 崔敬華（チェ・キョンファ）

E: k-che@mot-art.jp

T: 03-5633-5863